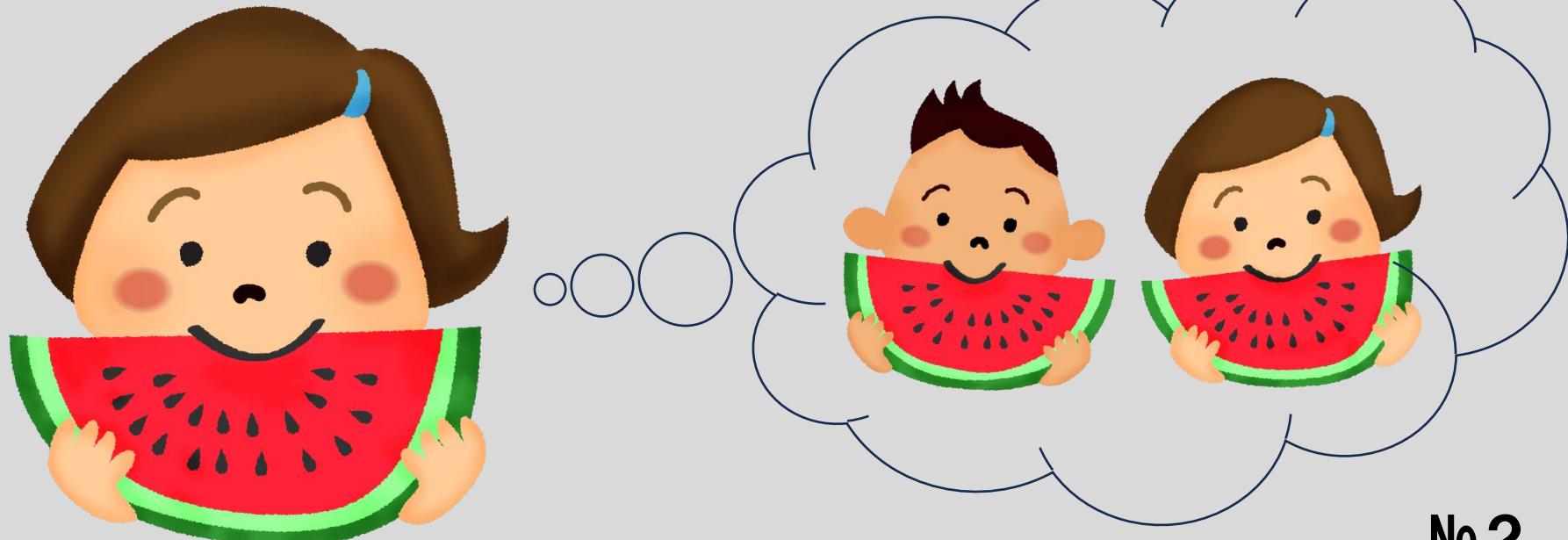


# 遇命@人



幼い頃から、自分にも運命の人が居るのかな？とか、どんな人と結婚するのかな？とか、自分の好みの顔や体形、性格やしぐさなどを確認したりして、運命の人をあれこれと想像して胸を弾ませ、空想をした事はないでしょうか。



No.2

しかし、「**自分の運命の人**」には、**ふたつの大きな条件**と**問題点**がありますよね。

# ひとつ目の条件と問題点

ひとつめは、自分に好みがあるように、相手にも好みがある事です。自分がどんなに好きだ！愛している！と思っても、相手に選ばれなければ、交際も結婚も出来ないですよね。



No.3



一般的には、幼い時から自分的好きな人から、相手にされていないと分かれば、諦めて別な人を探すのですが、幼児の駄々っ子のままで成長が止まっている人ほど、どんなに相手から嫌われ、避けられても、自分の感情を押し付けて、追い掛け回してしまうので、迷惑な犯罪者、ストーカーになってしまいますよね。（駄々っ子の幼児が、お気に入りのおもちゃを手放さないのと同じですよね）

## ふたつ目の条件と問題点

No.4

ふたつ目は、「類は友を呼ぶ」と言われる通り、お互の思考レベル、知能レベルが合わないと、考え方も価値観も、趣味や行動も合わないので、自分のレベルに合った人、同じレベルの人しか、**自分の運命の人にはなれない**という事ですよね。



簡単に言えば、ヤンキーにはヤンキーの異性が集まるし、暴走族には同じ思考レベルの女性が群がりますよね。幼児には幼児レベルの人が、中学生には中学生レベルの人が、20代には20代のレベルの人が、**運命の人**になる場合が多いですよね。

我が子に、結婚相手を紹介された時に「何故こんなレベルの低い人を選んだの？」と嘆く親も多いのですが、我が子のレベルが低いから、レベルの低い相手しか選ばないし、レベルの高い人には相手にされないので。（馬鹿は同じ馬鹿にしか、魅力を感じないので）



No.5



ですから、若い時に出来ちゃった結婚をする人や学んだ内容が少ない人ほど、未熟者同士が、自己中同士が結婚するので、離婚する確率が高くなりますよね。

- ◆ 自分に好みがあるのなら、相手にも好みがあるので、自分が相手から選ばれないと、運命の人にはなれない。
- ◆ 自分に近い思考レベルの人か、知能レベルの人しか、運命の人にはなれない。



世の中を観察すれば、結婚相手のレベルが低いと嘆く人や文句が多い人ほど、自分の方がレベルが低い事に気が付かない。ですから次々とレベルの低い人や人間の屑しか、選んでいませんよね。

# 運命の人



2025.03.24

みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

